

コール・ヴォイジャーズ苦小牧男声合唱団（田中照比古代表）は24日、苦小牧市文化会館でオータムコンサート2018を開いた。団員22人は3部構成のステージで約20曲を発表。息の合った美しいハーモニーで来場者300人余りを魅了した。

第1部は「懐かしの昭和メロディから」がテーマ。「神田川」では、語り掛けるよう

## はできる



夢について語る小野寺監督

つ大きさを説いた。

手が登録して公式戦に出場

道教委員会の「子ども  
の心に響く道徳教育推進事  
業」の一環で、全校生徒2  
29人を対象に道徳授業と

したことも紹介した。  
夢や目標について「近づ  
くほど、自分ならできると前  
向きになり、心の状態が整

コール・ヴォイジャーズ苦小牧男声合唱団（田中照比古代表）は24日、苦小牧市文化会館でオータムコンサート2018を開いた。団員22人は3部構成のステージで約20曲を発表。息の合った美しいハーモニーで来場者300人余りを魅了した。

あるアカペラで、7曲ほど披露した。

来場者は響きが重厚で、時に纖細、時に迫力のある歌声にじっと耳を傾け、曲が終わるたびに大きな拍手を送っていた。

千葉県市原市の市原青年会議所（JC）と任意のOB会、「市原JC Friend Club」は26日、胆振東部地震で被災した苦小牧市、厚真町、安平町、むかわ町への復旧・復興支援金として、220万円を苦小牧市に寄付した。胆振東部3町には後日、市から分配する。

市原JCは1978年から

## 息の合った美しいハーモニー

コール・ヴォイジャーズがコンサート



重厚なハーモニーを響かせる合唱団

## 苦小牧市や被災3町へ寄付



苦小牧市に寄付金を手渡した市原JCの田中理事長（前列左から3人目）とOB会の上野理事長（同右から2人目）

## 千葉県市原市のつっこOB会

2002年まで、青少年育成事業として厚真町で苦小牧JCと一緒にキャンプを行った時期があるという。地震後、市原JCのメンバーとOBが相談して支援金の寄付を決め、10月中旬にメンバー96人が市原市内で街頭募金を募ったほか、OBが善意を寄せた。

この日、両団体と苦小牧JC、同JCのOB会から計12人が市役所を訪れ、岩倉博文市長に寄付金を手渡し、感謝状を受け取った。寄付金の内訳は、苦小牧市と厚真町が60万円。安平町とむかわ町が50万円。

市原JCの田中一弘理事長は「市原JCと苦小牧JCの歴史を改めて感じた」、フレンドリークラブの上野聰会長は「お世話になつた地域に恩返しをしたかった」と話した。